



リンクス院長便り 2023年1月

あけましておめでとうございます

あけましておめでとうございます。そして旧年中はありがとうございました。

昨年から続くコロナ禍ではありますが、3年ぶりの行動制限のないお正月でした。箱根駅伝での沿道の応援も解禁され、デパートの初売りでもコロナ前に戻ったかのような盛況であったり、また観光地では外国人の姿が増えてきたりと、人の動きが昨年や一昨年とは明らかに変わってきた感じですね。今年こそはマスクを堂々と外して街を闊歩したいものです。

今年の十二干支は「うさぎ(卯)」です。兎は争いを好まない穏やかな性格で、また跳躍力があるため、「平安」「安全」そして「飛躍」の象徴と位置付けられ、何かを開始するには縁起が良く希望にあふれ、好転する良い年と言われています。また六十干支では「癸卯(みずのとう)」ですが、「癸(みずのと)」は雨や露、霧など静かで温かい大地を潤す恵みの水を表しています。十干の最後の「癸」は新たな生命が成長し始めている状態も示しています。「卯」と「癸」の組み合わせは、停滞した世の中に希望が芽吹き、花開く助走の年、そしてこれまでの努力が実を結び、勢いよく飛躍する年となると考えられています。

また、日本では古くから、白蛇、白狐、白鹿、白鳥など白い動物が神の使いとされ、同様に冬毛となった白兎も敬われてきていました。敬うとは相手を尊んで礼を尽くすことであります。お互いに相手を大事な人として大切にす気持ちを大切にしながら、コロナ禍が明け、雨降って地固まったその先に向けて、さらに飛躍できる一年にしていきましょう。

リンクスメンタルクリニック 院長 青山 洋

